

令和7年度 第1回 志摩市スポーツ推進審議会議事要旨

開催日時：令和7年10月17日（金） 19時00分～20時00分

開催場所：志摩市役所 403 会議室

会議次第：1. あいさつ

2. 議 題

(1) 会長及び副会長の選任について

(2) 第2次志摩市スポーツ推進計画の進捗について（継続審議）

3. その他

出席委員：前田 長弘、奥村 宏美、山下 賢治、太田 和正、竹村 速視、山本 弘司、
山崎 浩輝、椿 育俊、西村 憲一

事務局：教育長、教育委員会参事

生涯学習スポーツ課（課長、スポーツ推進係長、主事1名）

傍聴者：1名

議事概要：

■ 議 題

(1) 会長及び副会長の選任について

(事務局)

- ・志摩市スポーツ推進審議会に関する条例第5条第2項に基づき、会長及び副会長は、委員の互選により定めることから、事務局案として、志摩市スポーツ少年団本部長である前田 長弘 委員を会長に、志摩市スポーツ推進委員協議会理事である奥村 宏美 委員を副会長にお願いしたいと考えている。

(委員)

- ・異議なし。

前田 長弘 委員が会長に、奥村 宏美 委員が副会長に選任された。

(2) 第2次志摩市スポーツ推進計画の進捗について（継続審議）

【1. はじめに】

- ・計画策定の趣旨
- ・計画の位置付け
- ・計画期間
- ・「スポーツ」の定義

(事務局)

- ・上記について事務局から説明。

(事務局)

- ・前回審議会において計画期間を5年間としたが、今回、上位計画にあわせて4年間とすることを提案させていただいた。

(委員)

- ・中学校の休日部活動の地域展開に向けた動きとの関係性は問題ないか。

(事務局)

- ・地域展開に向けた取組についても施策に含まれている。国から示された改革期間は前期・後期それぞれ3年であるが、本計画の期間は4年間とさせていただきたい。

(委員)

- ・計画内の語句に注釈を付けた方が良い。

(事務局)

- ・注釈を加える。

【2. 計画の背景】

- ・スポーツを取り巻く状況
- ・志摩市の現状
- ・課題の整理

(事務局)

- ・上記について事務局から説明。

(委員)

- ・学校部活動の状況について、大王中学校の陸上競技部はない。文岡中学校、磯部中学校、志摩中学校以外の学校については、希望者を募って大会に出場している。令和7年度当初の状況が示されているが、今年度の夏の大会が終了した時点で、志摩中学校の野球部は廃部となっている。来年度の夏の大会が終了すると、文岡中学校のサッカー部も廃部となる予定であり、部活動の存続が難しくなっている状況である。

(事務局)

大王中学校の陸上競技部の記載を削除する。

(委員)

- ・スポーツ施設の状況について、最近の猛暑によりスポーツをすること自体が危険である。学校でも体育ができない状況にあると思う。施設改修により空調を整備し、スポーツがいつでもできるようにしていただかないと、子どもたちが夏場にスポーツをできなくなるのではないかと。施設改修について「いつでもスポーツを楽しめる施設に」という内容も加えた方が良くないか。

【３．計画の基本方針】

- ・めざす姿
- ・施策の方向性

(事務局)

- ・上記について事務局から説明。

(委員)

- ・質疑応答なし

【４．基本施策の展開】

〔基本施策１〕誰もがスポーツに出会い、親しめる環境づくり

(事務局)

- ・上記について事務局から説明。

(委員)

- ・「施設の計画的な整備・有効活用」の「整備」という点において、空調整備等の実現に向けた財源確保は確実にできるのか。４年という計画期間において、全ての施設整備が確実にないのであれば、記載内容について改めて検討されたい。

(委員)

- ・空調整備については切実な課題である。地方だけで解決できるものではないと考えるので、国への支援を積極的に要求していくという姿勢が大事であるとする。

(事務局)

- ・施設整備について、財源確保等の課題もあることから、全ての施設において実現できるかという点も難しい。計画期間については、状況の変化等に対応していくということもあり４年間と考えている。施設整備については、４年間で全てが完了されるというのではなく、志摩市スポーツ施設整備基本計画と連動し、改修や統合も含め中長期で考えていきたい。

(委員)

- ・一度に整備するのではなく、学校の統廃合も含め、計画的に順次進めるという内容で良いのではないか。

(委員)

- ・施設が老朽化している中で、４年の計画期間内で対応しなければならないことも生じてくる。夏場の猛暑で施設が使えないことについて、例えば、利用時間を従来の時間から早めたり、夜間の利用時間を延長したりして、日中の暑い時間は施設を使わない等の検討をしている。市との調整やスタッフの雇用関係もあり簡単なことではないが、施設を管理している側として動いていこうと考えている。

(事務局)

- ・いただいたご意見を基に、表現等を含め、事務局で検討した結果を改めて委員の皆さまにお示しする。

【４．基本施策の展開】

〔基本施策２〕 スポーツを通じた個人の成長とチャレンジの応援

（事務局）

- ・ 上記について事務局から説明。

（委員）

- ・ 質疑応答なし

【４．基本施策の展開】

〔基本施策３〕 スポーツがつなぐ新たな地域づくり

（事務局）

- ・ 上記について事務局から説明。

（委員）

- ・ スポーツ推進委員の活動において、早くから取り組んでいることであり、内容については賛成である。

（委員）

- ・ 「共生社会の実現に向けた取組」の中で、パラスポーツの体験会などを学校や地域で継続的に実施するとあるが、パラスポーツ指導員の資格取得に向けた講習会を実施すれば、市内の指導員を増やすことができると思う。昨年度、ボッチャの交流大会を市内で企画、開催したときに、市外の指導員に来ていただくことができなかった経験がある。地域にパラスポーツの資格を持っている人が一人でも増えたら、大会運営もスムーズになる。

（事務局）

- ・ パラスポーツ指導員の確保についても、取組の一つとして計画に含めていく方向で検討を進める。

【５．計画の推進に向けて】

- ・ 計画の推進体制

- ・ 計画の進捗管理

（事務局）

- ・ 上記について事務局から説明。

（委員）

- ・ 進捗状況を確認する上で、アンケートという方法がある。スポーツ団体を対象とし、実施してはどうか。

（事務局）

- ・ アンケートも一つの手段であると考えている。計画の推進体制というところでは、関係団体等との連携・情報共有を行うこととしており、把握の方法・手段について今後検討していく。

⇒ 議題（２）の審議結果

本議題について、「委員から頂いたご意見を基に事務局で修正し、改めて委員にお示しする。来年３月の計画策定まで継続審議する。」とし、議長から委員に承認を求めたところ、賛成全員にて承認された。

■ その他

（事務局）

- ・今後の予定について、いただいたご意見を基に、現在の骨子、素案をさらに深め、志摩市スポーツ推進計画（案）を作成し委員の皆さまに送付するので、ご確認の上、さらにご意見をいただきたい。その後、最終的なご意見も踏まえた志摩市スポーツ推進計画（案）を作成し、第２回審議会にてお諮りしたい。開催時期については１１月下旬から１２月初旬を予定している。

以 上